

平成24年度

基礎体験活動実施にあたってのQ&A

島根大学教育学部附属教育支援センター

1. 基礎体験活動の目的は何ですか？

これからの教師に特に求められる社会性や豊かな人間性を育成することにあります。

2. 受け入れ先にとって何かよいことがありますか？

例えば、子どもを対象とする事業の場合、学生が子どもとともに活動することによって、子どもと年齢の近い学生に子ども自身が親近感を覚えます。そして、事業全体が活気づくと考えられます。

また、地域活動に若者が参画・参加していくことで、新たな考えや取り組みが期待できます。

学生の指導という点においては、若干ご負担をかける場合もあります。その点をお含みください。



島根大学

地域・学校

実践力のある
教師の養成，大
学の地域貢献

地域の教育
力の向上，地
域の活性化

平成16年度にスタートした1000時間体験学修は、今年度で9年目になります。平成23年度は、延べ2478人の学生が、島根県・鳥取県の277の場で基礎体験活動に取り組みました。

3. 募集をかけたいのですが、誰でも募集が出来ますか？

原則として、以下の項目に当てはまる団体としています。

- 島根大学教育学部の教員養成に積極的に協力・支援していただける団体
- 政治的中立性及び宗教的中立性に基ついた活動を行っている団体
- 公共団体及び社会教育団体や非営利団体をはじめ公共的な活動を行っている民間団体
- 人権上の配慮に基ついた活動を行っている団体
- 本事業の目的を理解し、本要領に基ついた学生指導を行っていただける団体

例えば塾や家庭教師等の活動や学生が主体のサークル等は該当しません。また、学生を単なる“手間”としか考えていないような活動はお断りしています。

4. 基礎体験活動の対象の学生は何人ぐらいいますか？

4年生までの学部生（約700名）が対象です。なお、大学院生は任意の参加となりますが、あわせて募集することは可能です。

5. 交通費・謝金等はどうしたらよいですか？

交通費を支給できなくても募集をすることはできますが、学生が自己負担で往復しなければならぬため、予算が許せばできるだけ交通費の支給をお願いしています。

謝金は、学生も学ぶ場を提供していただくという点から不要です。ただし、活動に要する経費等については、学生に負担がかからないようにご配慮いただくと幸いです。

6. 活動時間及び期間は怎么样了ですか？

1 日だけの数時間の活動から宿泊を伴う活動や、また長期間にわたり複数回数となる活動や年間継続活動まで広く募集を受け付けています。その際に 1 日の活動認定時間の上限を 15 時間と規定しています。

7. 保険をかけたほうがいいですか？

学生は、実習等における事故に対する保険には加入しています。ただ、キャンプや登山など危険度の高い活動については別途ボランティア保険等への加入をお願いします。

8. 募集の手続きは怎么样了ですか？

- ①初めての依頼につきましては、必ず教育学部附属教育支援センターにお問い合わせください。
- ②教育支援センターのHP<http://www.aces.shimane-u.ac.jp> から「地域の皆様へ」を開いていただくと、学生募集用紙が出てきます。それに必要事項を記入の上、メールまたはFAX、郵送にて提出してください。
また、学生募集用紙は支援センターに問い合わせいただいても郵送します。
募集用紙の書き方でご不明な点がありましたら、ご連絡ください。
- ③募集用紙を、学内掲示板に貼り出し、学生の申し込みを受け付けます。
- ④学生の応募を取りまとめた後、募集先に支援センターより学生名簿を送付します。
学生が掲示板を見て応募するために、時間的な余裕を持って提出をお願いします。

9. 募集をかけてみたけれど、学生が応募してくれるでしょうか？

募集用紙を掲示しても、あくまでも学生が自分で判断して応募するものですから、授業、サークル、興味関心等によっては応募しないこともあります。ご了承ください。特に平日は、学生は授業の関係で活動できないこともあります。

ただし、3 年後期（9～12 月）の「実習セメスター」においては、平日の体験もできる学生が多くなります。

10. 学生への対応はどうしたらいいですか？

学生は「学修」として参加しますので、大学としても事前・事後指導を行います。活動前後や活動中に、内容・役割だけでなく、社会人としてのマナー等についても、可能な範囲でご指導をお願いします。

学生だけが子ども達と関わることにより、事故等が万が一起きた時、責任の所在を学生に求めることのないようにお願いします。

活動終了後、学生が基礎体験活動記録票を担当の方に提出しますので、確認の上、サイン等をお願いします。その際に活動へのコメントをいただくと大変喜びます。

学生について問題等が起こった場合は、教育支援センターへすぐにご連絡ください。休日の活動で緊急な連絡が必要な場合には、別途お知らせする連絡先へお願いします。



連絡先

島根大学教育学部附属教育支援センター

〒690-8504 松江市西川津町 1060

HP <http://www.aces.shimane-u.ac.jp>

メール aces@edu.shimane-u.ac.jp

TEL 0852-32-9836 FAX 0852-32-9846